

令和6年度 小山市立小山城南小学校グランドデザイン(学校経営構想図)

教育基本法
学校教育法
学習指導要領
Society 5.0
SDGs の理念

【学校経営基本理念】

～すべての教育活動は児童のためにある～

児童一人一人が自らの個性を生かし、将来にわたって自己実現を図るとともに、社会の一員としての役割を果たせるよう「自己を見つめ、よりよく生きようとする子どもの育成」に努める。

児童の実態・願い
学校運営協議会
保護者の願い
教職員の願い



学校教育目標（次代を担う子どもの姿）



心の豊かな子ども

自ら学ぶ子ども

体の丈夫な子ども

次代を担う子どもを育てる学校像

- あいさつと笑顔のあふれる学校
- 生き生きと学び合う学校
- 地域とともにある学校



次代を担う子どもを育てる教職員の姿

- 常に子どもに寄り添う教職員（自分ができることは何かと考えられる）
- 豊かな人間性を持ち、資質・能力の向上に努める教職員【学び続ける教職員集団】
- チーム城南小の一員として教育的愛情と使命感をもつ教職員



学校経営の基本方針

命を守るための児童指導をすべての教育活動の基盤とする。

今年度の重点と努力点

命を大切にする子ども

心づくり

- 支え合う仲間づくりに努め、心の教育の充実を図る。
- 全校体制によるいじめ・不登校の未然防止と早期発見・早期対応
- 特別の教科「道徳」授業の工夫改善
- 児童・保護者・地域住民との信頼関係を基盤とした居がいのある学校・学級・なかまづくり



学びづくり

- 学びの習慣づくりに努め、自学力を高める。
- 「分かる・できる・定着する」授業づくり
- 自ら学び、自ら考え、自ら表現する力の育成
- 一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育の推進



児童の心の安定

体づくり

- 健康で安全な習慣づくりに努め、体力の向上を図る。
- 「命を守る」教育の指導方法の充実
- あいさつ・返事・姿勢（立腰）の徹底
- 活動量豊富な体育授業の展開と体育的行事への積極的な取組



支える力



コミュニティ・スクール 【チーム城南小】

地域とともにある学校の推進

- ・学校運営協議会を中心に、よりよい学校・よりよい地域社会を目指す。
- ・学校・家庭・地域社会が連携・協働し「共に育てる」体制づくりに努める。

安全・安心な学校づくりの推進

- ・感染防止・安全管理・危機管理に関する校内体制の整備を行う。
- ・保護者・地域住民・関連諸機関との連携に努める。

子どもの「育ち」や「学び」をつなぐ教育活動の推進

- ・幼・保・小の連携教育の充実を図る。
- ・9年間を見通した指導に努め、新たな不登校の未然防止を図る。【小中一貫教育】